

授業科目名		担当講師名		対象学年
子育て支援		中村 周子		2年次
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	実務経験
講義・演習	1(30)	教室 ホール	後期	有 ・ 無
授業のキーワード	子育て支援、保育士、家庭、相互理解、信頼関係、職員間の連携			
授業の目標及び期待される学習効果	<p>1. 保育士の行う保育の専門性を背景とした保護者に対する相談、助言、情報提供、行動見本の提示等の支援（保育相談支援）について、その特性と展開を具体的に理解する。</p> <p>2. 保育士の行う子育て支援について、様々な場や対象に即した支援の内容と方法及び技術を、実践事例等を通して具体的に理解する。</p>			
授業の概要	<p>〈内容〉</p> <p>1. 保育士の行う子育て支援の特性</p> <p>(1) 子どもの保育とともに行う保護者の支援</p> <p>(2) 日常的・継続的な関わりを通じた保護者との相互理解と信頼関係の形成</p> <p>(3) 保護者や家庭の抱える支援のニーズへの気づきと多面的な理解</p> <p>(4) 子ども・保護者が多様な他者と関わる機械や場の提供</p> <p>2. 保育士の行う子育て支援の展開</p> <p>(1) 子ども及び保護者の状況・状態の把握</p> <p>(2) 支援の計画と環境の構成</p> <p>(3) 支援の実践・記録・評価・カンファレンス</p> <p>(4) 職員間の連携・協働</p> <p>(5) 社会資源の活用と自治体・関係機関や専門職との連携・協働</p> <p>3. 保育士の行う子育て支援とその実際（内容・方法・技術）</p> <p>(1) 保育所等における支援</p> <p>(2) 地域の子育て家庭に対する支援</p> <p>(3) 障害のある子ども及びその家庭に対する支援</p> <p>(4) 特別な配慮を要する子ども及びその家庭に対する支援</p> <p>(5) 子ども虐待の予防と対応</p> <p>(6) 要保護児童等の家庭に対する支援</p> <p>(7) 多様な支援ニーズを抱える子育て家庭の理解</p>			
履修上の要件				
テキスト、教材、参考書				
使用機器等				
成績評価の方法	実践			
備考				